

人権学習展開例〔第3学年〕

1 主 題 自尊感情を高める

2 教材名

29 がんばってるね



3 主題・教材について

子どもたちは、様々な活動を通して、日々成長している。できなかったことができるようになったり、できていないが努力してがんばったりしている。自分自身が、達成したことや、努力していることを認識することは、自尊感情を高める上で有効である。

この教材では、学期末や年度末に、自分ができるようになったことや努力していることに気づき、自分で自分をほめることの楽しさやうれしさを知ること、一人一人の子どもの自尊感情を高めたい。

（関連領域：特別活動、道徳）

4 ねらい

- ・自分ができるようになったことやがんばっていることに気づく。
- ・一人一人の自尊感情を高める。

5 展開例

過程	主な学習活動	指導上の留意点	備考
導入	教材「がんばってるね」の絵を見ながら、今学期（1年間）に、できるようになったことやがんばったことを出し合う。	教材の絵や友だちの発言により、自己評価の分野・領域を広げさせる。	
展開	がんばったことベスト3を書こう。		ワークシート
	- 今学期（1年間）にがんばったことやできるようになったことを、改めてじっくり振り返り、ワークシートにベスト3を記入する。 - グループをつくる。 - グループの中で、自分のベスト3を順次発表する。 - 聞いている子どもは、発表が終わると拍手する。	- 記入が進まない子どもには、机間指導でアドバイスする。 - 人と比べずに、自分自身の成長に目を向けるようアドバイスする。 - グループで聞き合う。 - 友だちの発表は、肯定的に受け止め、傾聴させる。	
展開	自分にあげたい「賞」の名前を考えよう。		賞状
	- 自分にあげたい「賞」の名前を考え、賞状に記入する。 - グループの中で、なぜ、その「賞」に決めたのかを発表する。	ベスト3の中から一つ選んで、自分にあげたい「賞」の名前を考えさせる。（例えば「〇〇をいっぱいれんしゅうしたで賞」など）	
まとめ	がんばった自分に手紙を書こう。		
	- がんばった自分に手紙を書く。 - お互いの手紙を聞き、感想を出し合う。	- がんばった自分に褒美をあげる気持ちで手紙を書かせる。 - 友だちの手紙のよいところ、素敵だと思うところを見つけるようにさせる。	

【参考資料】図書文化社『エンカウンターで学級が変わる 小学校編』

がんばってるね



がんばったこと
できるようになったこと

ベスト3



名前

1

2

3

【賞状】

しょう

賞

名前

年 月 日